

元気なまちかど

1 news 地域の健康づくりを推進

平成27年度 甲賀市健康推進連絡協議会定期総会

甲賀市健康推進連絡協議会定期総会が4月10日、碧水ホールで開かれ、今年新たに委嘱された86人を含む総勢495人が参加しました。昨年度は糖尿病予防の啓発に力を入れて取り組まれ、活動報告では本部役員により、糖尿病予防をテーマにした寸劇が披露されました。

健康推進員の皆さんには、今年も地域において健康づくりのリーダーとしてご活躍いただきます。



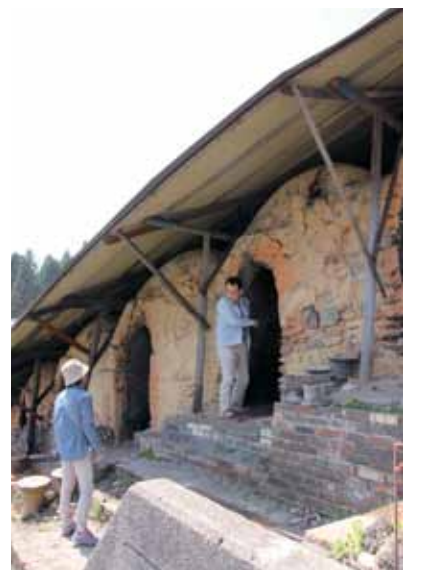
▲86人を代表して中嶋市長から委嘱状を受け取る大原君代さん

2 news 歩いて巡る焼き物の町 「ぶらり窯元めぐり」

信楽焼の窯元を巡る「ぶらり窯元めぐり」が4月17日から19日、催されました。

このイベントは、18の窯元を訪れながら、古い佇まいを残した信楽の町中散策も楽しむものです。窯元をつなぐ道には目印として陶器でできたタイルが埋め込まれており、散策する人たちは随所に焼き物の町の風情を楽しんでいました。

見どころのひとつである登り窯では、ガイドの説明を聞きながら窯内部をのぞき込む多くの観光客の姿が見られました。



▲登り窯の中をのぞき込む観光客

3 news 新たな地域防災の担い手 消防団初任者研修

消防団初任者研修が4月18日、19日の両日、甲賀広域行政組合消防本部などで行われ、新任の消防団員90人が、新たな地域防災の担い手として、基礎的な知識や技能を学びました。ポンプ操法の実技では、消防器具の取り扱いなどを学んだ後、実際に水を使った放水訓練も行われました。受講生は初めて扱う器具に戸惑いながらも、真剣な表情で消防署員や先輩団員の指導を受けていました。



▲熱心に説明を聞く新人団員

4 news 水口の春のにぎわい

水口曳山祭、よみがえれ水口岡山城2015

春の訪れを告げる水口曳山祭が、4月19日、20日の両日、水口町旧市街地一帯で行われました。19日の宵宮祭では、夜の街のあちこちちらにぎやかな水口ばやしが鳴り響きました。

また、古城山山頂では「よみがえれ水口岡山城2015」が4月17日から20日の4日間開催され、水口岡山城を再現した巨大なバルーンの前は、鎧を身に着けて戦国武将の気分になった子どもたちや外国人観光客でにぎわいました。

▼曳山の前で演奏される水口ばやし



▲戦国武将に変身した子どもたち

5 news 親子同士のつながりを 出会おう・ふれあおう・つながろうひろば

子育て講習「出会おう・ふれあおう・つながろうひろば」が4月22日、信楽中央公民館で開かれ、20組の親子が参加しました。

この講習は、お母さん同士、子ども同士と一緒に学ぶ遊びを通して、子育て世代が交流してもらうと実施されているものです。

この日は、子育てに役立つクイズや、バルーンを使う遊びを、みんなで楽しみました。曲に合わせて膨らんだりしぼんだりするバルーンに、子どもたちの大きな歓声が響きました。



▲バルーンで遊ぶ子どもたち

6 news ドクターヘリ「ゆりかもめ」出動

京滋ドクターヘリ・甲賀広域行政組合消防本部合同訓練

4月から運航を開始した京滋ドクターヘリ「ゆりかもめ」の訓練が鹿深夢の森で行われました。

栗東市の済生会滋賀県病院を基地に、京都府南部と滋賀県全域をカバーする「ゆりかもめ」は、救急医療に必要な機器と医薬品を搭載したヘリコプターです。救急医療の専門医師や看護師などが同乗し、傷病者のいる現場へ直ちに向かうことで救命率の向上が期待されます。

この日の訓練では、本番さながらの緊張感の中、救急隊員との連携を確認し合いました。



▲傷病者を救急車から「ゆりかもめ」へ搬入